夕刊
八月二十七日
發行兼編輯印刷人 伊藤隆次
福島縣平南町五九 發行所 常磐新聞社
日曜祭日翌日休刊
一部二錢 一ヶ月五十錢
廣告料 一行 五十錢
本社 小名濱町古港一
◆支局所在地◆
平町材木町二〇
四倉町停車場通り
湯本町新校舍前
植田町金畑五

勿來久之濱

六號國道改修は 路線變更說有力となる
植田平間を海岸迂回線に 首腦部で近く正式決定か

内務省仙台土木出張所の六號線國道改修は既報の如く平町神谷間の一直線國道に附隨する鎌田橋架橋を並べに鎌田山掘鑿工事を施工中順次久之濱―勿來間の全線改修に及ぶ筈で目下同省首腦部が極秘裡に路線調査中であるが最近に至り同路線を産業開發の見地から路線變更說が有力となつた模樣で近く決定の上は沿線民に悲喜交々の一大衝撃を與へるものと豫想されてるがその内容は從來の平―綴―湯本―渡邊―植田の鐵道併行線國道を平―鹿島―小名濱町西部―藤原川―小濱―植田と海岸線を迂廻するものである

玉川村地内藤原川の 島橋架設決定
工費六千四百圓でモダン橋實現

石城郡玉川村住吉地内藤原川の島橋は昨秋流失以來附近村民は非常に不便を感じてゐたが去月十二日宮内玉川村長以下村議が出福陳情の際小野縣議が河合土木課長に膝詰談判の結果土木課内で急速に意見の一致をみて災害復舊工事として工費六千四百圓で架設することに決定した、尙島橋は玉川村の幹線道路に當り將來鹿島より玉川へ通ずる縣道が建設されゝば磐崎村への縣道編入を見越して幅員四米延長四十五米鐵筋コンクリート橋脚の木橋に設計され地元請負で工事施工され同村附近には珍らしいモダン橋が出來る筈である

東鐵局長來平
來月七日

坂口東京鐵道局長は來月七日水戸運輸事務所管内の初巡視を行ふ、平驛着は當日午後四時五十分で構内各般の巡視の後同町住吉屋本店

植田の入選盆唄

植田青年團で盆踊歌詞の懸賞募集を行つて居たことは既報の通りであるが審査の結果入選歌を左の如く決定した
◇一等植田町牧野輝英、「月の鮫川夜露にぬれて下る小舟に聞く太鼓」以下略

秋刀魚漁業家に福音 絹糸網の無償頒布
申込は直ちに漁業組合へ

過剩生糸の加工奬勵を目的とする絹糸の秋刀魚網利用は既報の如く中央蠶糸會足立參事が來郡小名濱町縣水產試驗場で郡下漁業家と會見の結果、四倉當業者より四千五百間（百反）の申込があつたが秋刀魚漁も迫つたので此際至急申込まれたしと水產試驗場で希望してゐる、尙絹糸網の特長は耐久力が普通木綿網の倍以上で今回の申込千六百反に限り生糸は無償交付として撚賃と編賃だけの實費（二二九六）で頒布する筈で申込は各漁業組合で受付けると。

本縣漁業中心地へ 宮城より進出か
岸浦埋立地へ分讓申込

第一期、第二期工事施工によつて九千三百余坪の廣大な埋立地が完成した江名町大字杉戸字岸浦一帶は大ミール工場と其他水產加工々場建設の基礎工事開始により素晴らしい活況を呈してゐるが、此程塩釜に工場を有する蒲鉾製造業阿部商店より三百坪の土地分讓申込があつたがこれは本縣漁業の中心地である江名港を仙臺、鹽釜方面の各當業者が進出せんとするものらしく成行は非常に注目されてゐる

榮轉
清田檢事

平區裁判所檢事清田一郎氏は昨廿六日附盛岡地方裁判所檢事を命せられ近く赴任する
同氏は昭和八年七月來任して滿三ヶ年、名檢事の譽高く此の度の轉任はいたく惜まれてゐる

●●●●●小學校へ雨傘寄附●●●●● 平町四丁目下駄商齋藤守男氏は亡父の親善供養の意味で同町第三小學校へ雨傘卅本を

助成會補助金額
九十八圓五十錢

平町社會事業助成會では盆を目前にした町内貧困者二百九十七名七十戸に對し計九十八圓五十錢を給與することに決定した、各區の該當者數は左の如くである
新町二、長橋町九、古鍛冶町七、紺屋町四、材木町四、鍛冶町三、仲町二、南町二、道匠小路一、杉平一、胡摩澤二、四軒町一、柳町四、白銀町二、仲間町一、番匠町二、鎌田町一〇、堤ノ内一、白銀町五、大工町一、才槌小路四、舊城跡二、櫻町二、八幡小路二、北目町一、中町一、正月町一田町一、立町一、なほ同會の昨年に於ける支給金は百十圓七十錢、九十四戸三百四十名であつた

敵機來襲護れ港都
小名濱商港萬全の防護
防空準備演習協議

小名濱町では昨報の如く來月十五日から二日間に亘つて行はるゝ防空演習に關して廿六日午前八時から同町役場樓上に於て防護團設置につき小野町長、立花分會長、中島警部補、外駐在所長、松本消防組頭、水野漁業組合長、原日食所長外各代表者廿余名參集し防空演習につき協議を行つた結果將來の大商港實現の場合最も注目の中心點となる關係上これが防備に萬全を期し防空の實を擧ぐべく同町を東部、西部に分け各係員を左の如く決定來月二日午前八時から第二回準備協議會を開くと
東部（分團長）立花雄七（警護班）班長野崎貞行、副班長比佐功（警報班）班長小島源七、副班長佐德治郎（防火班）班長御代喜作、副班長高木嘉一郞（交通整理班）班長宮野鄰翁、副班長大平熱
（配給班）班長小野儀一 副班長佐藤政治
△西部（分團長）岡山重喜（警護班）班長松本祐夫、副班長齋藤義定（警報班）班長金成善平、副班長山野邊茂（防火班）班長小野藤吉、副班長菅原勳
（交通整理班）班長草野新兵衛、副班長菅野昇平
（配給班）小島軍平
△防空監視隊 哨長志賀要平、副哨長西槇喜三郎外青訓生四名、青年團員三名

石城地方出納檢査
來月二日より四日間

縣參事會石城郡地方出納檢査は九月二日より六日まで甲乙二班に分れ左記日割で行はれる
△甲班（大竹、小野、深谷菅野、菊地）九月二日植田警察署、三日回春園、四日平土木監督署、五日平税務出張所、磐城高等女學校、六日四倉警察署四倉港修築事務所
△二班（木村、渡邊、野崎高野、物江）二日水產試驗場、水產講習所、三日平警察署、四日磐城中學校、產業取締所平支所、五日夏井川改修事務所、六日產業取締所久之濱支所、

豐間回春園增築
總工費九千圓で

縣立豐間回春園は經濟難から一時廢止說さへ唱へられてゐたが最近に至り漸く黒字を出し前途に光明を得たので近く附近國有地の無償貸與を受け石城地方各炭礦より三千圓、主務省より三千圓、縣より三千圓計九千圓で病室一棟を增築することゝなつた

防空演習に關し 平驛で協議
潮井掛長外約四十名

明廿八日午前十時から平驛樓上會議室で平―勿來間、平―小川郷間の各驛長並に平水戸機關庫、平檢車所、水戸車掌所、同車電所、電力區、平保線區、水戸通信區の各主任等約四十名參集防空演習についての協議會を開く、なほ水戸運輸事務所からは潮井運轉掛長臨席する

農林省の補助で 農具購入

泉農會では此程農林省の助成を受け同村購買組合から常備農具として發動機百四十七圓五十錢紛碎機百五十七圓七十錢、大豆碎機百二十六圓附屬品百圓計五百三十一圓で買受けることになり、廿一日附で農林大臣の許可を受けた

東鐵管内のお歷々 盆踊觀賞

來る卅一日平驛樓上に東鐵管内各運輸事務所長並に營業掛長會議が開催されるが同夜は同町住吉屋本店に一泊、平地方の盆踊を觀賞して翌一日歸廳の由

濱だより

（八月廿六日） 小名濱魚市場調査

魚名	魚獲高	單價
かつを	九、一四〇本	四〇―六〇
かぢき	二六本	一、一五
たい	五〇貫	三、〇〇―三、三〇

◇天氣豫報◇
今晩 南ノ風曇驟雨
明日 南東ノ風曇驟雨
平均溫度 二四度一分

◇小名濱干滿時間◇（廿八日）
滿潮 前四・五五 後〇・〇五 干潮 前七・五五 後七・二〇

珍藝百出の 素人演藝大會
入賞者に賞品授與

小名濱弓道會主催の素人演藝大會は廿五日夜磐城座で催されたが珍藝百出玄人はだしの演出等に滿員の觀衆をうならせたが審査の結果入賞者左の如く決定夫々賞品を授與された
一等（追分）横町佐々木
二等（浪曲）玉川村玉川岩手丸
三等（獨唱）下町 小野幸次郎、
四等（舞踊）丸高大敷網、鈴木
五等（狐拳）五人拔 玉川吉田豐

動かぬ自動車へ 危い ―急行車激突

平町二丁目尼子自動車部運轉手袖井幸藏（三六）は昨廿六日午後十時廿分頃助手伊野又吉（三三）を同乘ハイヤ空車を運轉して內郷村大字綴地內常磐線踏切りに差しかゝりたる際突然エンヂンに故障を生じて停車した瞬間湯本發十時十三分下り急行列車が驀進して來たので自動車をそのまゝにして跳び下り幸ひ事無きを得たが自動車は大破、列車は七分遲延なほ同踏切は昨年二月にも同樣の慘事を惹起した危險個所である

無煙佛供養

平町社會事業助成會では此程無煙佛供養塔を同町八幡小路共同墓地に建設したが今廿七日午後二時から同所に於てこれが供養を行ふた

家を出奔した若者 各所を轉々

宮城縣牡鹿郡鮎川村鮎川晋三郎長男機關手、阿部竹松（三七）は昨年九月十三日無斷家出其の後生死の程も不明であつたが最近江名町漁業家小松金治方に雇はれてゐるらしい風評を耳にしたので實父晋三郎から此程平署に搜査方を願ひ出た

小名濱に居住か？

前記竹松を平署員が調査した所本年四月中旬まで江名町小松金治方で働らいてゐた事が判明したが同月下旬無斷家出し目下は小名濱町內にて（カンコ網）と稱する小舟乘りに從事してゐるらしく平署では直ちに調査する事になつた

四倉繭市

四倉繭市場廿六日取引は二百七十六貫、高値四圓七十錢安値四圓三十錢、買ナレ四圓五十錢、掛目三五で御祝儀値四圓六十錢より十錢突破してゐる

渡米通信
第五信 八月五日 於フレスノ 小野智一

去る七月廿九日、スタクトンにて柔道を公演し盛大なる歡迎會に臨み三十日當地に參りました、途中ヨセミテ國立公園を見物しまして全く其の雄大なる風景に驚きました、當地は平均溫度百五度の暑さですが二世の指導に豪氣を出し專念して居ます、小生は分宿教授の爲め當地に一週間程滯在して居ます、これよりサリナス方面に赴く豫定になつてゐます

北海道大演習 應援警察官
平署の六氏決定 來月二十日頃出發

來月下旬から北海道で擧行される陸軍特別大演習に際し平署からの應援警察官は左の如く決定來月廿日頃出發約三週間滯在すると
草刈部長、熊田特高刑事遠藤巡査（以上本署）井上（鹿島）菊地（湯本八仙）金澤（玉川）

飯野村で校舍增築
三万五千圓で九月着工

石城郡飯野村ではかねて同村小學校の改築を計畫中であつたが愈々九月一日より工費三萬五千圓で着工する事になつた改築校舍は巾五間半延長卅間總二階建で幅員九尺の廊下を有する見事なモダン建築で完成と同時に（本年度内）從來の十三學級を新校舍に移し舊校舍は講堂に改造する由

木村平製氷社長 氷飢きんで陳謝
小名濱需要家を歷訪して

今回の製氷不足の爲め小名濱需要家に大なる迷惑をかけたと云ふ理由で平製氷社長である縣下製氷統制機關たる工業組合長の木村清治氏は昨廿六日小名濱町の主なる需要家を訪問して今回の不始末に對し陳謝し今後は充分注意して御期待に添ふ旨を申述べた

世界的美人揃 サービス萬點たる
カフエー 喜久多家の出現
一度お出で下さい 平町南町角
カフエー菊多家女給連名
美津江・菊子・琴子・靜江・玉子・駒子

御中元大賣出し
お盆の御用意は
百貨店 丸一屋商店
小名濱町八島屋向 電話二〇五番

ウマイ、ヤスイ
うどんは(万)に限る
平町土橋 電話四八九番
幅廣うどん 一把 六錢
ひもかわうどん 同 六錢
細うどん 同 七錢
ウーメン 同 七錢
ソーメン 同 七錢
そば 同 七錢
支那そば 大一把 十錢
うまいやすい自慢うどん 一把四錢
直煮で食へられるニコミうどん 一袋十錢
うどん一本毎に縱に穴をあけてあります
納涼ひやむぎ 一把七錢
一箱三十把入、四十把入、七十把入
色々あり勉強販賣
麥茶あります 一升 十六錢
◎特上砂ヌキ洗ひ胡麻もあります 一合五錢

機械新設 體溫計無料檢査
あなたの體溫計は正確ですか？
目に見えぬ狂ひを見せる檢度器
毎月十日は無料で
檢定して差上げます
日本酸素株式會社
吸入用酸素
酸素吸入器 特約指定販賣店
商工省指定 計量器 販賣店
福島縣小名濱町
資生堂
電話一四七番

御會葬御禮
八月廿七日
[illegible] 淸昇

砂上に描く【六】

鐵司生

神の國に生れて眞に神を信ずるものは少ない。信仰は敎育せられた結果ではない。萬人の奥底に神の本質は宿つてゐる。然るにもかゝはらず其芽生えは萎みいじけてゐる。

商賣繁昌か乃至は苦しい時の神頼みか、それとも死期迫れるを自覺してか、始めて信仰生活に入るのである。

神を見んとするものは、汝自らを深く堀らなければならない、已が深味を解し得ぬものは神を解さず、神を解さざるものは自己を解さない。

人は自らの内に沈潜することに依つて一切眞理の源たる超個人的な普遍的なものゝ存在を知ることが出來る。

此境地に導く爲めに先づ母性の新なる自覺を求めて止まない。

神に對する宗教的態度の核心は、愛と信頼と感謝と從順とである。それには先づ、神を愛し神に信頼し、神に歸依し、神に從順なる前に先づ人間を愛し、人間に感謝し、人間に信頼し人間に從順でなければならない。

（ペスタロッチ）

斯うした姿は先づ最初に母と子とに見られる。此母子の間にのみ心情無限が体驗される。男女の愛は冷やかにもさめて、世に破鏡の嘆といふこともあるが母子の間に交流する愛は竟にその限る處を知らない。

子供の要求がある時、それが何であらうと其搖籃に急ぐ、飢えた時も渇いた時も、母の足音に子供は早や默り、紅葉の手を差し伸べて滿足する。滿足が母であり、母が滿足である、此二者は一つであつて二つでない。斯くて感謝の芽生えは生じ、從順も母の膝下に芽ぐんで來る。

母に向ふ感謝と從順と愛は次第に擴充發展し母に微笑んだ小供は其の周圍に及ぼしやがてそれは人類愛へと進んで行く。斯くて神へ對する心の本質が宿されて來る。

然しながら此自然的に芽ぐまれ來つた神と人類との關係即ち信仰心が嘗くすると凋落し始める。何時しか小供の心の裡には「弘は最早母は要らない」と云ふ秘密の囁やきが聞える樣になる。此れ即ち自我の發展であり、と同時に外部世界の樣々の光は子供を誘惑し、魅力さへ加へて母の懐から引き剥くのである。此過渡の此危機こそは實に人間敎育の最大危機である、世の母逹敎育者は是に處すべき術すらなかつたのである。

此處に於て此危機に投ず可き者として聖き母の復活が要求されるのである。

母の深き思索と信仰から神への道が說かれ、眞の喜悅と幸福とを貢ぐものは最早や母ではなくて神である　お前を懷いてくれ保護して吳れるものは神であるとの敎は其の切なる努力に依つてやがて小供の胸に說き明かすことの出來ないものが萠ざして來る。斯くて孝と信仰は本來一如の姿となり母の感謝は神への感謝となるのである。

此世は利己と闘爭と矛盾と暴力と驕慢と詐僞と虚妄とに滿ちた世界である。人間のうちなる本性は窒息させられ純眞は不純と化して行くのである。

小供の靈のまはりに營とつらねて守るものこそ、賢に注意深く又優しい母をおいて他に何を見つけやう。

「人間の手に入りて墮落した」此の世界にあつて。子は母と共に、母を通じて此世界に入り、氣高き本來の感情を再び此世界に結びつけやうとする。

故に母を通じて不純の世界は純化され凋落せんとする母子の自然の關係は永遠化される。

人間の敎育は理性の仕事たる前、久しい間心情陶冶の仕事であり、從つて男子の仕事たる前、久しい間女性の仕事であり母性の仕事である、眞の神は、只信仰に對して小供らしき信仰に對してのみ生きる。「賢者の知が見ぬものをそれも子供らしき心情は天眞に見る」

（ペスタロッチ）

斯くて信仰心を助長し信仰を通して社會を淨化し、崇高なる人種の發揚の爲めに新しき眼を以つて母性の切なる努力に呼びかけんとするものである。

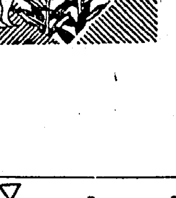
七夕

露光子

七夕の笹ざわめける夜風かな
七夕の月ほのとあり門の笹
七夕の星にさからふ雲白し

炎天

矢島大助



ふみにじられた
ハンカチ。
盛夏の日光が
じりじり燒けつく
人通りもまれな
午後二時。

貸間

牧本四郎

たにしの蓋を思はせる窓から
私は限られた風景を羨望する
壘は荒淫されて夜を待ちあぐんでゐる様だ
排斥と虐待とで痴呆化した瀬戸火鉢の冷たい白けた光澤
『賄付きでお安くいたします』
私は家庭のプロステチューションをふと思ひ遣つてゐた

讀後感

T・T生

七夕祭の最終日、夜街をぶらついたついでに古本屋から「改造」と「文藝」の六月號を買つて來た。で、其の中から小說だけを取り上げ、讀後感といつたもの書いてみたい。

「嗚呼いやなことだ」（改造）――高見順氏

この半年ばかりのあひだに見るもあざやかな躍進をとげ、なほ躍進しつづけてゐる高見順氏は、ぐんぐん拔いてます。ぐんぐん拔いてますと云ふ感じだ、われわれはたゞもう、あれよあれよ、と眺めてゐるばかり。

しかし、思へばこれも決して偶然のことではない。たくさんの同人雜誌を經て更にかつての作家同盟の新興勢力として斗つてゐた時代から、今また同人雜誌「日暦」「人民文庫」等に來るまでの高見氏の經歷は、全く文學に憑かれたやうな努力の幾星霜であつたのだ　だから今日の高見順氏を見て、幸運兒と片づけたりするのは文學を安易に考へてゐると共に十分に高見順氏を知つた言葉ではない。

一旦出てからは、何の危げもなく、ぐんぐん拔いて行く健脚ぶりは、彼のすぐれた文學的才能と、たぐゐまれなる明朗性と近代性格とに加ふるに、この十分の一世紀にも亘る努力の賜と云ふべきであらう。

中でも一番大事なことは一般に修練の時代や苦難の時代に他ばまれ、歪み萎微し勝ちな才能や性癖を、この作家はちつともねぢけず逆に却つてその多彩暢逹と明朗性を育てて行つたと云ふ有りがたい强靱な積極性を迂濶に見逃してはならない。

ところで作品の題だが、「嗚呼いやなことだ」――とは一体何だ、これは。小說を大体何だと思つてるんだらう。とまあかうも云つて見たい處だ、これが苦難の歷史から生れて來た明朗性の現れでもあらう。誰が今の文學者の中でこんな人を喰つた題をつける奴があるか。

題にして已にかくの如し　彼の饒舌は天才衆知その涸いて出る泉のやうな文章に全く一氣に讀まされて了つた。何だかわあッと大通りを馳せ去る自動車のやうなものである。

×　×　×

◇川柳

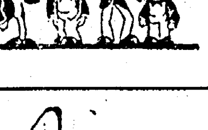
七夕

平ノ華仙

◇牽の本家を凌ぐ平町
ゞ索牛も織女もアッとたまげたり
◇町中は七夕祭で夢中なり
◇唐人のお吉も星に捧げられ
◇本當の金魚ゐるかと驚き

與太は亂れ飛ぶ

投稿歡迎



▽至誠堂の外交員君、僕ばかりが都會人とばかり生半可なドイツ語なんか振廻して何處のホールはどうだとかグランド銀座はどうとか隨分威張つてゐたやうだが大人氣なくはないかい。そんなに敎養がおありでその道の通人なら二言目には○賣〳〵なんて下司な言葉で女給をいぢめなくともよさそうなもんだがワリカタ醉つてもしないであの醜態はどうだね、聞くとはなし聞いてゐて癪に障つたから毆つてやらうかと立ちかけたんだが丁度その時君がワルツだなんてフォックストロットの怪しいステップを踏み始めたんでフキ出しやつて馬鹿〳〵しくなつたからヨシといたんだ、だが二度と不戯けた眞似をする、承知しないぜ、小名濱にだつて洋行歸りもゐればボクサー上りのゐることを覺えとてこの次あトランクの中にある至誠堂石鹼でよく顏を洗つて出直してきな。（濱の顏役）

外科內科花柳病科レントゲン科
草野醫院
▼入院隨意▲
小名濱町中島
電話一七三番

フォード自動車
並に純正部分品
各附屬品販賣及修繕
フォード特約販賣店
久保田商店
平町大町十一番地
電話三三二番

佛壇佛器具各種賣出し
舊盆！年に一度の
佛の供養に何人樣も御準備を！
佛壇、位牌、佛膳、佛椀、經机、高月、茶椀臺
木魚、木柾、經本、球數、過去帳、輪及臺
線香立、花立、常花、ローソク立、香爐、佛器
新盆の御家庭へ贈つて喜ばれる佛器具を御勸め致します
（本）丸ほん商店
平三丁目・電話三五九番

創業以來茲に二十年皆々樣の深甚なる御引立に相成り誠に有難く厚く御禮申上ます　私は創業前東京技藝校を卒へ造花の研究を致して居りますが未だ一人前の藝術家として立つ事が出來ず御滿足を與へる事が出來ません。此後皆樣の御指導の下に一層研究致し度御批判の上御引立御鞭撻下さいます樣切に御願ひ申上ます
店主　山田信次
■祖先崇拜は家庭繁榮の礎■
祝造花
平調製
山光堂
平四丁目局通り
電話五五〇番
◉お盆の御用意は！
佛壇
塗位牌
金物佛具品
取揃へて有ります

自動車の御用命は
親切第一の
平タクシーへ！
平町二丁目櫻町
電七九番

銘酒は………
清世界
發賣元　清水屋本店
小名濱町電話六番

現物　賣買　擔保　貸付
公債社債
勸業債券
復興債券
割引債券
債券所持者の福音
御所持の債券御利用しながら一等は五千圓、三千圓の債券のくじが樂しめる
御利用金は九掛半まで
新券第十一回割引勸業債券をお勸め致します
福島縣平町字鍛冶町一八
日本商事株式會社平支部
社員募集
希望者は履歷書持參本人來談
年齡二十三歲以上五十五歲まで
但し債券に興味の有る健實なる者

レストラン
サロン
食事。
喫茶。
酒場を兼ねた
平田町
電三五二

味噌醬油釀造元
和洋酒問屋
佐藤仲商店
四倉新町
電話四一番

營業品目
船陸諸機械修繕
酸素溶接切斷
石油タンク煮干釜
リヤカー其他
火造一式
（山）山下鐵工所
福島縣四倉町字志津
山下房松

大、小、自動車修繕一般
迅速、叮嚀、
廉價、親切、
赤津自動車修繕工場
小名濱町中丁向裏通り

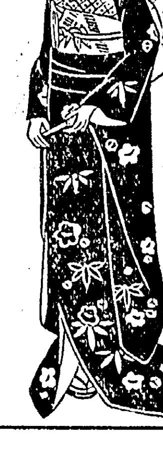
齒科一般
池部齒科醫院
江名町郵便局通り

親切第一の家政婦は
電話二七一番
昭和家政婦會へ
お願致します

吉例
御中元贈答品大賣出し
良い品を安くをモツトーとする小名濱本町銀座へ
明治屋百貨店
種屋金物店
富岡屋商店
會津屋酒店
武藤ガング店
松原時計店
新米屋菓子店
小泉屋洋品店
加藤屋商店
小川藥店（石綿煙突）
安田屋呉服店
小島履物店

口腔外科
齒科一般
森合齒科
植田町本町通り
院長　森合芳男
電話植田七十一番

內科・外科（內臟外科 整形外科）
花柳病科・皮膚科
泌尿器科
石井醫院
小名濱町仲町
電話十八番


呉服類は……
樋口呉服店
小名濱町中島通り